



エースファーム

オーナー	株式会社エース
水田面積	15.5アール（約469坪）
保証量	玄米698kg
形態・品種	特別栽培コシヒカリ
ブランド	米風土「海」
Co2回収	約1550kg

生産者



中干しを7月13日で終え、田んぼに水を張りました。幼すい形成期に入り、順調な生育です。8月の初めには穂が出始めると思います。初期の除草作業がうまくいったので中期の除草剤は使用しませんでした。これから1か月半、食味を上げるために水の管理を徹底します。

高橋 秀紀

7月に行った作業

1. 中干し（なかぼし）

7月上旬の約2週間、田の水を抜き、乾燥させます。過度の稲の成長を抑制したり、土に新鮮な酸素を補給し、根腐れを防いで根を強くするなどの効果があります。（左下の写真）



2. 穂肥（ほごえ）

稲が穂をつけるために必要な栄養を与えるため、この時期に肥料を追加します。

4. 水の管理

「米作りは水の管理に始まり、水の管理に終わる」といわれるくらい重要な作業です。稲の成長に合わせて水深を毎日調整し管理をしております。

3. イノシシ対策

イノシシは実った稲を踏み倒し、食べてしまいます。田を荒らすイノシシ対策のために、電気柵を田の周囲に設置します。（右下の写真）

